

# 危険をよみ、災害の芽をつむ リスクアセスメントを 始めましょう

- 1 このパンフレットの事例は、はじめてリスクアセスメントを実施した人たちの報告書です。
- 2 リスクアセスメントは、みんなで議論して、少しでもリスクを小さくし、安全に作業が進められるようにすることがもっとも大切です。
- 3 初めから完璧なものをつくろうとしないで、まずリスクアセスメントを始めましょう。「危険をよみ、災害の芽をつむ」チカラが養われるようになります。
- 4 そして徐々に、いままで見えなかったリスクアセスメントのすばらしさが、見えてくるはずです。
- 5 2～3ページの留意事項を参考に「現場で安全を脅かすものは何か」の原点に立ち返り、リスクアセスメントに取りかかりましょう。

※ 参考としてテキストの事例を最後のページに（事例3）として掲載しました。

